

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	労働者施策の推進	担当部署名	市民生活部地域活性課	担当課長名	東 勇輔
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	労働者施策推進事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	1093	1	
財務会計上の事業名	労働者互助会補助事業	財務会計上の短縮番号	3845		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市内中小事業所や商店に勤務する従業員と事業主および市外に勤務する市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	中小零細事業所等で働く人の福祉共済事業を実施する労働者互助会の運営費に補助を行う
事業の目的 【どのような結果を得るか】	事業所に勤務するパートタイム労働者を含む従業員の福祉の向上と雇用の安定を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成20年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	市直営事業から補助事業に切り替え ※平成20年度より池田商工会議所に事務移管
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市労働者互助会補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	5,500		5,500		5,500		5,500		100.0%
人件費(人・千円)	0.01	36	0.01	36	0.02	114	0.02	114	200.0%	
事業 内 訳	正職員		0	0	0.01	78	0.01	78	-	
	再任用短時間勤務職員	0.01	36	0.01	36	0.01	36	0.01	36	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0	0		0		0	-	
	非常勤職員		0	0		0		0	-	
	アルバイト		0	0		0		0	-	
支出合計 A	5,536		5,536		5,614		5,614		101.4%	
財 源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	5,536	5,536	5,614	5,614	5,614	5,614	101.4%		
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	868	856	866	-	1,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員事業所数	事業所	95	90	86	-	-
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員獲得PR	回	1	1	0	1	1
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	市内中小零細事業所で働く人の福利厚生事業を「池田市労働者互助会」が担っており、従業員の定着やゆとりに貢献している。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	平成20年度に池田商工会議所に事務移管済で、補助金の交付を行なうのみでありアウトソーシングの対象とはならない。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
中小零細企業や個人商店を対象に、少ない掛け金で充実した福利厚生事業を実施する団体は労働者互助会しかない。今後も事務費を見直しながら互助組織への補助として継続していきたい。	中小零細企業や個人商店を対象に、少ない掛け金で充実した福利厚生事業を実施する団体は労働者互助会しかない。今後も存続は必要であるが、池田商工会議所への事務費については、減額も視野に入れて検討を行う。